

本とあそぼう Vol. 126
こどもみんと

2011年 10月
宇佐市民図書館
〒879-0453
宇佐市大字上田1017-1
Tel.0978-33-4600
Fax.0978-33-4679

ふーむの歌

新川和江

ふーむ ふーむ
ふーむ ふーむ
ぼくらは ふーむを探そうよ

フランクリンが ふーむ
キューリー夫人が ふーむ
さいしよに こんな顔をして
ふーむ とうなった ふーむだよ

どんな形？
どんな色？
そう聞かれると 困るけど

ふーむ ふーむ
世界は ふーむでいっぱいだ
花の中にも ふーむ
けむりの中にも ふーむ
空にも 海にも 陸地にも
ふーむは どっさり住んでいる

『続 子どもといっしょに読みたい詩』より

水内喜久雄 小林信次 編著 あゆみ出版 刊



『ウオーターハウス・ホーキンスの恐竜』

文・バーバラ・ケアリー

絵・ブライアン・セルズニック

訳・千葉茂樹 光村教育図書 刊

今でもわからない事が多い恐竜。なのに、50年くらい前に実物大の恐竜の模型を作ってみんなをおどろかせたのがウオーターハウスです。現在の姿とはちがいますが、やっぱりすごい！



【恐竜】

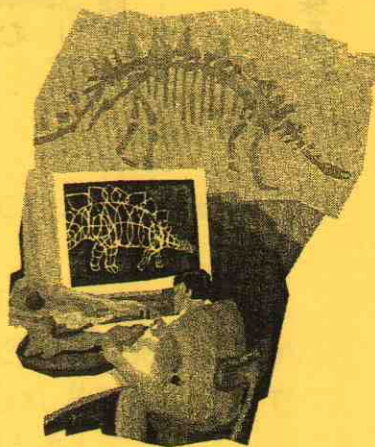


『恐竜研究所へようこそ』

林原自然科学博物館

童心社 刊

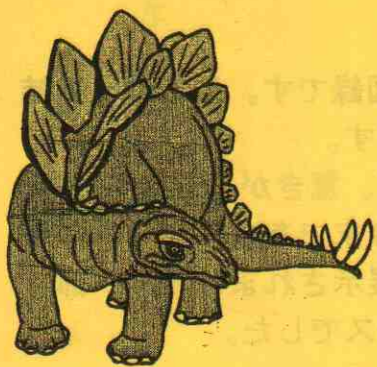
恐竜を発掘するって、どんな仕事？ 恐竜を発掘することをするの？ 本当の発掘作業や、発掘された化石のクリーニングなどが紹介されています。研究が進むには、いろいろな人の力がいるんだな、ということがよく分かります。



「恐竜のなぜ」
絵と文 アリキ 訳 神鳥統夫
リブリオ出版 刊

200年前までは「何万年も前に大きなトカゲみたいな生きものがいた？ そんなバカな！」と言われていた恐竜たち。

「絶対いる」と思った人たちが研究して、だんだん恐竜の形が分かってきたのです。



どくだんとへんけんによっているかもしれない

今月の一冊

『恐竜博2011』

真鍋 真 監修

朝日新聞社 刊



国立科学博物館で開催された恐竜博の図録です。最新の研究成果が分かりやすくまとめられている一冊です。

こどもの頃恐竜博士だったという人ほど、驚きがあります。

今回の展示では、ティラノサウルスに今まであまり見られなかった腹肋骨と羽毛があり、かがんだ姿が展示されました。一部ですが羽毛恐竜の色がわかったこともニュースでした。